

さくらであい館

人形劇

の夏まつり

やわた人形劇連絡会

人形劇は
11時スタート



「うさぎくんのいす」
人形劇団 たまたてばこ



「ちゅうこちゃんのおつかい」
人形劇団 紙ふうせん

人形劇が
おわたたら

おたけさんの
パクパク
にんぎょうづくり



わなげコーナーもたのしんでね

場所

さくらであい館 イベント広場

〒614-8307 京都府八幡市八幡在応寺地先（裏面参照）

5月1日(金)
発売開始

日時

令和8年7月4日(土) 人形劇 11時から11時45分
パクパク人形づくり 12時から12時20分

チケット

- ・ 一般 500円（中学生以上）
- ・ こども 300円（4歳～小学生）

チケット取り扱い

八幡市文化センター
TEL075-971-2111
八幡市立生涯学習センター
松花堂庭園・美術館

3歳以下無料（人形づくり参加の場合は材料費100円必要です）
人形づくりのみの参加はご遠慮ください
小学生以下のお子様は保護者同伴でお願いいたします（有料）

〈主催〉公益財団法人やわた市民文化事業団 淀川河川公園管理センター

やわた人形劇連絡会



1991年に京都府八幡市が開催した『初級人形劇作り講座』を受講したメンバーを中心に、アマチュア人形劇団として活動を始めた5つの人形劇団（2026/4/1現在）が「やわた人形劇連絡会」を結成。普段の活動は、それぞれの劇団が幼稚園や保育園などを中心に依頼をいただき公演活動している。

1994年に第1回やわた人形劇まつりを八幡市立生涯学習センターで開催し、現在まで32回を数える。2003年の公演では、人形劇まつり第10回の記念公演としてプロの演出家である幸晃彦氏を招聘し「冒険者たち～ガンバとその仲間たち～」で、初の全劇団合同公演を開催。2013年には、同じくプロの演出家大原めい氏を招聘。人形劇まつりの第20回記念として、『八幡の昔話』三作品を全劇団合同で創作。特に、この作品は高い評価を受け「kyoto演劇フェスティバル」をはじめ「いいだ人形劇カーニバル」「吹田よってよってパペットカーニバル」などでも上演。

また、八幡市教育委員会の協力のもと、2015年から八幡市内小学生に鑑賞機会を創出しています。2024年には大原めい氏と共に「セロ弾きのゴーシュ」を完成させ、2025年の人形劇まつりで30回記念公演として披露。同年秋の「やましろのくに」（京田辺市）でも上演するなど、好評をいただいている。今後も全劇団が切磋琢磨し、子供達の笑顔があふれる活動を続けていきます。

淀川三川合流域 さくらであい館

〒614-8307

京都府八幡市八幡在応寺

TEL.075(633)5120

FAX.075(950)2953

駐車場に限りがございます

京阪電車「石清水八幡宮駅」より徒歩10分

